電子図書館
つかってみませんか！

電子図書館はインターネット上で本を読むことができるサービスです

- ☑ 24 時間 365 日利用できます
- ☑ スマートフォン、タブレット、パソコンなどで読めます
- ☑ 文字サイズ変更、音声読み上げできる本も揃えています
- ☑ 紙の本とは別に 14 日間、2 点まで借りられます
- ☑ 期限後は自動で返却されます

誰が使えるの？

1. 市内にお住まいで、有効期限内の利用者カードを持っている人

→電子図書館サイトへのアクセスはコチラ！

利用者 ID ： 利用者カード番号
パスワード ： 生年月日（8桁）

2. 市内にお住まいで、有効期限内の利用者カードを持っていない人
3. 市内の学校に、市外から通学している人

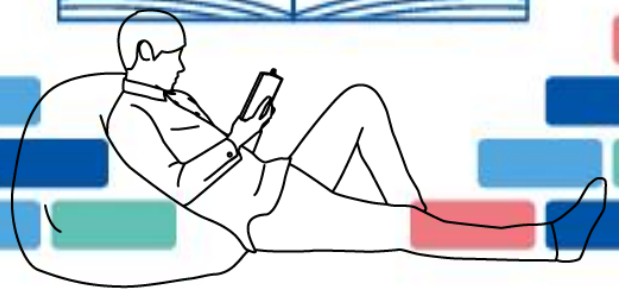
→2・3 の方は手続きが必要です！

公的機関が発行した氏名・生年月日・住所の確認ができる免許証・
マイナンバーカードなどの本人確認書類（3 の方は学生証も）を
持って市立図書館へお越しください。
手続きのおよそ一週間後から、電子図書館をご利用いただけます。

電子図書館サービスに
ついての詳細はコチラ

松江市立図書館
中高生版図書館通信
vol.21
最終号
2026 年 11 月発行

本への扉
Door



松江市立図書館の児童書担当が、2025 年の 1 月～6 月に出版された本の中から
中高生の皆さんへおすすめしたい本を選びました。
中学生、高校生の頃は、進路や友だち関係、恋愛などいろいろなことに悩む時期ですね。
様々な分野の本を読むことは、皆さんの価値観をより広めるきっかけとなり、
悩みを解決するヒントをくれるかもしれません。
皆さんと本をつなぐお手伝いができるように、このリーフレットを作成しました。
ぜひ、読んでみてください。

書名、著者などの情報は、表紙の記載を基にしています。表紙以外の情報には【　】を付けて記載しています。
二次元バーコードから図書館 HP で本の詳細を見たり、予約したりできます。

『ウクライナ わたしのことも思いだして　戦地からの証言』

ジョージ・バトラー/【文と絵】
原田 勝/訳
小学館
分類：319

ロシアによるウクライナ侵攻の中、現地に赴き、今そこに生きる人々の声を作者が書き留めた本です。苦境の中にいる人々の、リアルな声を拾った一冊です。

『消えたモナ・リザ』

ニコラス・デイ/【作】
千葉 茂樹/訳
小学館
分類：720

ルーブル美術館から名画「モナ・リザ」が盗まれたことがあるのはご存じですか？
名画の誕生秘話を交えつつ、事件の顛末が語られるノンフィクションです。

『Garden 8月9日の父をさがして』

森越智子/【作】
童心社
分類：913.6

主人公のひでかずは、自分の名前に隠された秘密を解き明かすため、父の故郷・長崎へ向かいます。やがて明らかになるのは、1945年8月9日に原爆が投下された長崎で父が体験した出来事でした。

『森のユキヒョウ』

C. C. ハリントン/【作】
中野 怜奈/訳
岩波書店
分類：933

人前で上手に話せない「吃音」に悩まされる少女マギー。祖父の家で過ごしていたら、森の中でユキヒョウに出会います。ユキヒョウを守りたいと、マギーは勇気を奮いおこします。

お知らせ

『中高生版図書館通信　本への扉　Door』は今回で紙面での発行を終了します。
これからは、松江市立図書館の HP や SNS で
『本への扉 Door ～ティーンズ向けおすすめの本～』として情報を発信していきます。

2026 年 11 月頃から更新予定です！

どうぞお楽しみに♪

過去の Door に掲載した本は、ここからチェックできます
図書館 HP トップ「オススメ本」



HP　X　Instagram